

アルパインが展開する内外装のトータルカスタマイズシリーズが「アルパインスタイル」。豊富な車種ラインアップの中で、圧倒的な支持を得ているのがアルファード&ヴェルファイアだ。ここではアルパインスタイルが、2021年の東京オートサロンに向けて用意していた特別仕様車を紹介しよう。

アルパインスタイルのアルヴェル用エアロは、ハーフェアロから始まり、フラップスタイル、バンパースタイルへと進化。表紙を飾った一番手前のアルファードは、S、Cパッケージをベースに、前後バンパーエアロ、サイドステップ、各部フラップスポイラーなどでカスタムしたアルティメットライン、センターのアルファードはSをベースにハーフトタイプのエアロ、奥のヴェルファイアはZ、ゴルフデンアイズをベースにフラップタイプのエアロで外装をカスタムしたもの。2021年の東京オートサロン特別仕様として、新デ

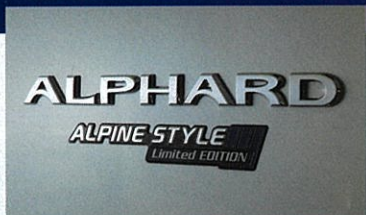
## 特別色ホイール&シートカバーを装着

# 東京オートサロン2021 特別仕様だ!

トサロン2021でのお披露目に向けてアルパインが用意していた特別仕様のアルヴェルが今月クルマ。残念ながら会場での直接チェックができだけに、じっくりと誌面でチェックしてほしい!

## ALPINE STYLE ULTIMATE LINE ALPHARD

アルパインスタイル・アルティメットライン・アルファード <https://www.alpine-style.jp>



ザインのシートカバーと特別カラーが与えられたホイールを装着しているのが今回のポイントだ。シートカバーは、背面と座面にアルカンターラ地の横ラインを取り入れ、より高級感を重視した仕様となっている。ホイールはヴァルケンBTCベーシックの特別色を装着、隙のないスタイリングへと仕上げられている。

もちろんアルパインのプロデュースだけにオーディオ系のカスタムも抜かりはない。ディスプレイオーディオを標準装備したアルヴェルは、システムの関係で今までのようにアフターのナビに交換できないのだが、アルパインスタイルではディスプレイオーディオをBIG Xに変更できるプランも用意。定評ある大画面&高性能ナビに加え、ディスプレイオーディオでは難しい多彩な拡張機能(リアビジョンやフロントカメラなど)も手に入るだけに、アルヴェルオーナーは要チェックだ。さらにBIG Xは、最新型の「2021 BIG X」へと進化し、新たに「Apple CarPlay」や「Android Auto」への対応、音声操作が可能な「Amazon Alexa」も搭載。魅力的な高性能ナビへと進化している。この特別仕様車はアルパインスタイルで新車コンプリートとして購入可能。2月28日までなら、充実装備仕様(詳細は要問い合わせ)がかなりお得な価格設定